

※ 上北郡選挙区の区域は、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町です。

(1)

地域の声を、県政に届ける。

●農林畜産業の振興

◆ 全国に通用する本県産ブランドを創出し収益性のアップ、安定した農業所得の確保に努めます。
◆ 県を代表する木材ヒバ及びブナ・杉の森林の整備・保護育成の推進、安定した収入、雇用の場の確保に努めます。
◆ 国の補助金制度等の有効活用と、安全・安心な供給、安定雇用・安定収入の確保に努めます。
◆ 水産資源環境の充実を図り、資源の保存管理と生産の増大を図り本県の水産業の発展に努めます。

●高速交通体系の推進

◆ 東北新幹線八戸駅・七戸十和田駅・新青森駅を基点とした観光ルートの確立、及び滞在型観光の構築に取り組み、駅周辺施設の効果的な整備促進に努めます。
◆ 緊急輸送道路ネットワーク計画の見直しの方針を含めた高速交通体系の確立に努めます。
◆ 高速交通体系を活用し、県外からの移住の促進に努めます。

●子育て支援と教育の充実

◆ 子育ての経済的負担の軽減と、仕事と子育てを両立させる環境づくりの推進に努めます。
◆ 子供は本県の宝の実現のため、地域のコミュニケーションを図り、地域社会教育の拡充に努めます。

●医療と福祉の向上

◆ 福祉の向上は、家族へのケアもトータル的に考えながら確立する必要があります。
◆ 地域医療格差の是正、地方にいながらすすべての医療サービスを受けられることのできるシステム構築に努めます。

【工藤 慎康 略歴】

● 昭和45年3月21日生
● 青森県立三本木高等学校卒業
● 日本大学理工学部土木学科卒業
● 平成19年青森県議会議員
自由民主党青森県支部連合会副幹事長
自由民主党上北郡支部支部長

郷土の明日を拓く!

自由民主党公認

王藤のりやす



自由民主党公認

沼尾 啓一



地域の声を県政に提案

①農林漁業振興

食料基地としての優位性を活かした輸出拡大と、地場産品の開発を柱とした収益向上対策に取り組みます。

青森県は日本の食料基地として益々その地位を高めています。木材も豊富です。世界人口が増加傾向にあるなか、農水産物の輸出拡大を含めた農林漁業の振興こそ、青森県の農林漁村集落の持続を可能にするとの信念で取り組みます。

②商工業振興

地元商店街に輝きを取り戻す施策を県政に強く求めていきます。

③観光振興

上北郡内各地域の「文化・農林業・酪農及び漁業資源」を活かした観光振興に努めます。

観光は地域に大きな経済効果をもたらします。限られた地域での観光から、各市町村における食と観光の連携を図りつつ、地域の特性を活かした「稼ぐ地方への第一歩」につながる観光振興対策に取り組めます。

④環境保全

安全安心の食料基地青森県存続のため、環境保全に取り組めます。

地球温暖化は、世界の異常気象を引き起こし、水質汚染は世界の食料事情を悪化させており、水は生命の源であるとともに安全安心な食料供給の根源です。青森県の河川・海・湖の環境保全と本県における地域温暖化対策強化を訴えていきます。

情熱 行動 実行

【沼尾啓一プロフィール】

昭和23年2月24日生まれ (71歳)

【学歴】

青森県立三沢高等学校卒業
明治大学政経学部経済学科卒業

【経歴】

三沢市商工会事務局長
元小川原小学校PTA会長
上北町助役
(新)東北町収入役
青森県議会農林水産副委員長
青森県監査委員
青森県議会建設常任委員長
青森県柔道連盟審議員

【趣味】

自然に親しむ
釣り、山菜採り
柔道 (7段)



自民党公認

エビサワ正勝



必ずやり抜く 地域のために

私の目指す重要政策

1 基幹産業である農業、林業、水産業、畜産業の振興に取り組めます。

2 安心快適な暮らしの構築に努めます。

3 次世代を担う子供たちを元気にします。応援します。

未来の地域のためにも、子供たちが元気でなくてはなりません。そのために、安心して学べる環境が重要です。就学児童生徒の減少に対応し学校教育環境及び青少年がスポーツに取り組める環境の充実に努めます。

プロフィール

昭和22年10月4日・上北郡東北町に生まれる。
昭和41年・三本木農業高校農産土木科卒業

● 略歴
青森県議会前文教公安委員長
乙供中学校PTA会長
七戸地区安管事業主会副会長
東北町ロータリークラブ会長
東北町商工会会長
青森県商工会連合会副会長
● 現在
農林水産常任委員会副委員長
青森県議会議員(2期)
東北町森林組合代表理事組合長
青森県森林組合連合会副会長
東北町体育協会顧問
三沢ボリュウム会中將
自民党青森県連 総務副会長
● 趣味/読書
● スポーツ/ソフトテニス・ゴルフ

選挙事務所

〒039-2661 上北郡東北町字上笹橋25-3
TEL 0175-72-8760 FAX 0175-72-8761

無所属よしだきぬえ

吉田絹恵



未来にたなび命と暮らしを守る
そんな女性の視点から
人を大事にする政治をすすめていきます

教育制度の確立と子育て支援

◎ 誕生から成人まで、子どもたちが健やかに育つ環境づくり
◎ 女性の出産・子育てと仕事との両立をサポートする政策の推進
◎ 男性の育児参加と社会全体での子育て見守り政策の推進
◎ 高校の進路教育を充実し、一人一人の適性を生かす進路選択のための環境づくり

産業振興と地域づくり

◎ 地域の基幹産業である農林漁業、並びに商工業の振興・発展
◎ 青年の雇用の場の拡充による、地元への定着と、安定した生活の推進、及び地域づくりの活性化

安心できる福祉社会の構築

◎ お年よりや支援の必要な人が、安心して生活できる環境づくり
◎ 医療・介護・保健を包括的に行い、安心して生活できる社会の構築に向けた政策の推進

子どもに愛を 青年に夢を お年よりに安心を

吉田絹恵プロフィール

● 略歴
昭和21年10月8日生まれ
生まれも育ちもおいらせ町(旧百石町)
● 現職
県立八戸商業高校、
光星学院八戸短期大学卒業
平成15年~23年
旧百石町、おいらせ町議会議員
平成23年~ 青森県議会議員
● 現在
社会福祉法人奥入瀬理事長
学校法人鶴岡百石幼稚園園長
● 座右の銘
「積善の家に余慶あり」
県南唯一の女性議員を
再び県政に



※ 上北郡選挙区の区域は、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町です。

(2)

プロフィール

1965年5月21日生まれ
53歳 血液型A型

- 野辺地町立野辺地中学校卒
- 青森県立野辺地高等学校卒
- 日本大学農獣医学部
食品経済学科卒
- 第16・20代 野辺地町
商工会青年部長
- 元野辺地町商工会理事
- 元青森県商工会
青年部連合会副会長
- 元野辺地町観光協会理事
- 元野辺地町議会議員
- 野辺地ハンドボール協会副会長
- 2015年青森県議会議員
上北郡選挙区出馬 次点

地域の力で夢を形に。

木明和人3つの約束



無所属
木明和人
きみよ かつひと



1 地域の暮らしを守ります

本県の基幹産業である農林水産業は、衰退の一途をたどっております。努力が取得に結びつく制度に裏付けられた、『所得の安定』や『後継者育成』に努めます。また、中小零細企業に対する支援を強化し、地域で働く人の『雇用の安定』と『所得の向上』を目指し、安心して暮らせる地域社会づくりに努めます。

2 教育環境の整備に努めます

すべての子供たちが、家庭の事情に左右されずに学びの場を選択できるように努めます。そして一人ひとりが個性を活かして、たくましく、思いやりをもち、地域への愛着が育まれる『豊かな教育環境』を作ること努めます。

3 エネルギー供給基地としての情報発信

この地域は、原子燃料サイクル基地や国内最大級の風力発電の集積地域であり、またエネルギーに関する最先端の研究機関が点在しCO2削減に取り組んでいます。安全第一を大前提に、青森県の『エネルギー産業振興の推進』と地域における『各種事業展開を円滑に行える環境整備』に努めます。

青森県議会議員 一般選挙

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時～午後8時

ただし、市町村の一部の投票所では、投票時間を変更していますのでご注意ください。

投票の方法

投票用紙には、「候補者の氏名」を記載してください。

※ 候補者の氏名以外の事を記載すると、その投票が無効になることがあります。

期日前投票

3月30日(土)～4月6日(土)

午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない人は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。

